


作成：令和4年10月3日

MINATOシティハーフマラソン2022

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

作成：港区マラソン実行委員会

監修：MINATOシティハーフマラソン新型コロナウイルス感染症対策アドバイザー
東京慈恵会医科大学感染症科・附属病院感染対策部 中澤 靖



目次

1 感染症対策ガイドラインについて	1
2 感染症及び感染症対策に関する基本的事項について	1
3 ハーフマラソンランナー編	1
(1) 事前準備（体調管理に関すること等）	1
(2) 大会当日	2
(3) 競技中	3
(4) 競技終了後	4
(5) 大会終了後	4
(6) 11月13日（日）以降にランナー本人又は同居の家族等が感染症の陽性者となった場合について	4
4 ファンランランナー編	4
(1) 事前準備（体調管理に関すること等）	4
(2) 大会当日	5
(3) 競技中	6
(4) 競技終了後	6
(5) 大会終了後	6
(6) 11月13日（日）以降にランナー本人又は同居の家族等が感染症の陽性者となった場合について	6
5 ボランティア等の大会スタッフ編	6
(1) 事前準備（体調管理に関すること等）	6
(2) 大会当日	7
(3) 大会終了後	7
6 その他	7
(1) 観戦・応援	7
(2) 感染症の陽性者が発生した場合	7
(3) 保険	7

※ 本ガイドラインラインで示した新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」といいます。）対策については、感染症の感染状況や国、東京都、公益財団法人日本陸上競技連盟等が示すガイドライン等の内容を踏まえ、必要に応じて見直す場合があります。その場合は、大会公式サイト等でご案内します。

1 感染症対策ガイドラインについて

本ガイドラインは、MINATOシティハーフマラソン2022に参加されるランナー（伴走者含む）、ボランティア及び大会スタッフ（以下「大会参加者」といいます。）、区民等の安全を確保するために、感染症対策として、国や東京都の各種ガイドラインや公益財団法人日本陸上競技連盟が定める「ロードレース開催についてのガイダンス」等を基に作成したものです。

以下の事項をよくお読みいただき、内容を理解及び承諾した上で、大会にご参加ください。

2 感染症及び感染症対策に関する基本的事項について

- (1) 感染症は、65歳以上や基礎疾患を有する場合、重症化するリスクが高く、無症状の感染者であった場合、他の大会参加者に二次感染を引き起こす可能性があります。
- (2) 大会参加者は、大会に向けて体調管理をしっかりと行ってください。
- (3) 感染症の感染拡大防止に向け、安全・安心な大会運営に努めますが、万が一、感染者が出てしまった場合の責任は負いかねます。
- (4) マスク着用や手指消毒等、感染症の感染拡大防止対策にご協力ください。
- (5) 以下の場合、大会への参加を辞退していただきます。

大会への参加を辞退いただくケース

ア	大会当日、発熱症状（体温37.5℃以上）が見られる場合
イ	大会前7日～当日まで、体調管理チェック（Web、紙）の項目に当てはまる症状があった場合
ウ	大会前7日～当日に、同居の家族などが感染症陽性と診断された場合
エ	大会前7日以内に、入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航がある場合
オ	大会当日、体調管理チェック（Web、紙）を提示できない場合

- (6) 主催者による、感染症の感染拡大防止のための指示に従わない大会参加者には、他の大会参加者の安全性を確保するために、出走の取消、競技中止、会場での待機、会場からの退出を求める場合があります。

3 ハーフマラソンランナー編

以下の感染症対策は、ランナーだけでなく、伴走者も対象とします。

(1) 事前準備（体調管理に関すること等）

- ア 11月13日（日）（大会7日前）から毎日検温を行い、健康状態とともに主催者が指定する体調管理チェックサイト（Web）又は体調管理チェックシート（紙）に記録してください。なお、伴走者は、主催者が指定する体調管理チェックサイト（Web）を利用することができないため、体調管理チェックシート（紙）をご利用ください。

イ 大会当日、以下のいずれかの提示が必要ですので、準備をお願いします。

提示物（いずれか1点提示）		接種又は検査実施期限
ア	ワクチン接種証明（3回目以上）	11月13日（日）まで
イ	PCR検査陰性証明書	11月17日（木）以降
ウ	抗原「定量」検査陰性証明書	11月17日（木）以降
エ	抗原「定性」検査陰性証明書	11月19日（土）以降
オ	抗原検査キットの陰性ライン表示が確認できるもの	11月19日（土）以降

※ 上記のイ～エについては、医療機関や検査機関が発行した陰性証明書が必要になります。なお、費用は自己負担とします。

※ 陰性であることを証明する検査機関のメールやWEB画面の提示でも可。

※ ワクチン接種証明書や陰性証明書のコピーや写真の提示でも可。

※ 上記オについては、陰性のライン表示をスマートフォン等で撮影した画面の提示でも可。

(2) 大会当日

ア ランナー受付

(ア) 会場にスムーズに入場していただくため、大会当日分の体調記録を済ませてからご来場ください。

(イ) 主催者が指定する入場口で受付をしてください。指定入場口以外での受付はできません。

(ウ) 指定入場口での受付は、以下の手順で行います。

受付手順
① 検温の実施
② 体調管理チェックサイト(Web)又は体調管理チェックシート(紙)の提示
③ ワクチン接種証明書又は陰性証明書の提示
④ ①～③で問題がない場合、大会への参加可を証明するリストバンドを配布
⑤ リストバンドを速やかに装着

※ 体調管理チェックサイト(Web)を提示する場合、右図の画面を表示してください。

※ 体調管理チェックシート(紙)は提示(内容確認)のみで、提出する必要はありません。大会スタッフによる内容確認後、体調管理チェックシート(紙)は、各自でお持ち帰りください。

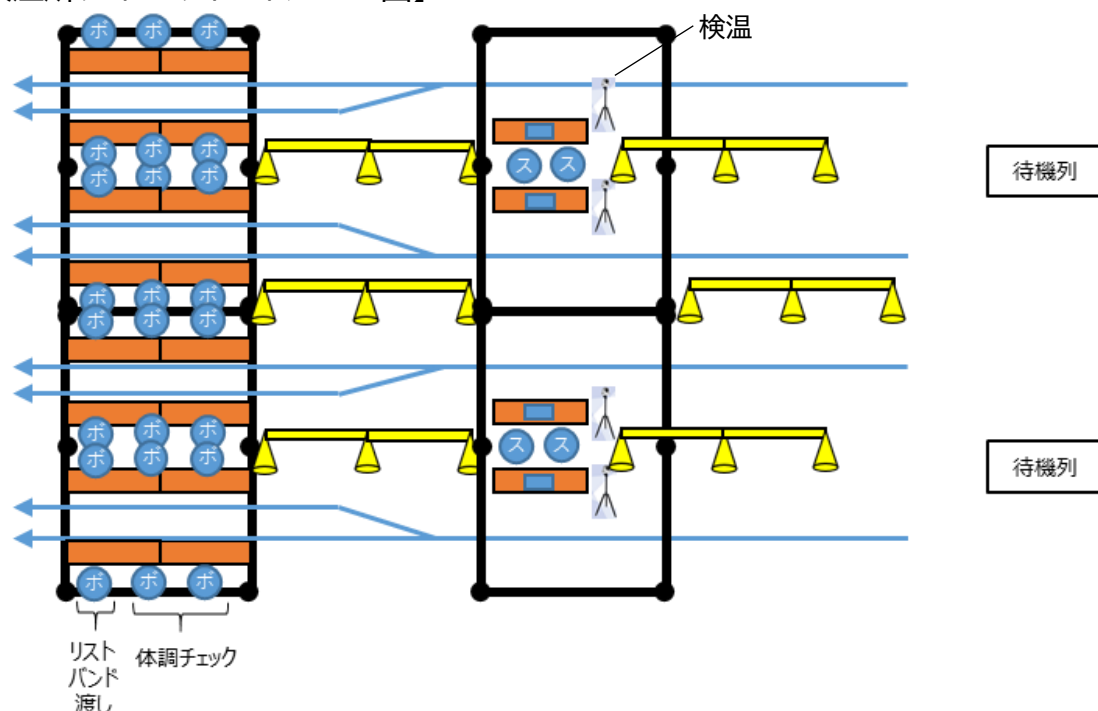
※ 体調管理チェックブースでは、上記のほか、「3(1)イ」で示したいずれかを提示してください。

※ リストバンドは、速やかに装着し、競技終了後、会場を出るまで外さないでください。



体調管理チェックサイト表示画面

【検温所レイアウト イメージ図】



(エ) 発熱（37.5℃以上）が確認された場合は、感染症の感染の有無にかかわらず、会場への入場や大会への参加をお断りします。この場合の参加料返金はありません。

イ スタートエリア（スタート待機エリア含む）及び手荷物預かり所等

(ア) スタートエリア（スタート待機エリア含む）、手荷物預かり所及び更衣室等の会場内では、必ずマスクを着用してください。

(イ) 感染症対策として、手荷物等は最小限にまとめていただき、ウェア等にアスリートビブスを着用するなど、着替えの少ない状態でご来場ください。また、手荷物預かり所ではできるだけ滞留せず、速やかに行動するよう、ご協力ください。

(ウ) 更衣室ではランナー同士で密集を避けるため、主催者による利用人数の制限を行います。人数制限による出走遅れ等については、一切責任を負いません。

(エ) 感染症対策上、ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自でお持ち帰りください。

(オ) スタートエリア（スタート待機エリア含む）及び手荷物預かり所や更衣室等の会場内では、会話をなるべく控え、飲食をする場合は短時間で「黙食」するよう、ご協力ください。

(カ) スタートエリア（スタート待機エリア含む）へ入場する際、大会スタッフにリストバンドを提示してください。

(3) 競技中

ア スタート前（スタートブロックへの移動・待機）やフィニッシュ後は、特に密集となる可能性が高いため、スタート1分前までマスクの着用を徹底してください（各ブロックスタート1分前に、主催者からマスクの任意着脱について、アナウンスをします）。スタート後のマスクの着用は任意ですが、マスクを取った場合は捨てずに携帯して走行し、フィニッシュ後に必ず着用してください。

- イ スタートエリア（スタート待機ブロック含む）では、ランナー同士の間隔を前後左右それぞれ1mを目安として取り、会話を控えて並んでください。
- ウ スタートの号砲後も慌てずに他のランナーとの間隔をとって、スタートラインへ移動してください。
- エ 競技中は可能な限り、他のランナーと間隔を取り、決して大きな声を出さないよう「黙走」にご協力ください。
- オ 咳やくしゃみをする際は、手で口元を覆うなど、咳エチケットにご協力ください。
- カ 唾や痰を吐く行為はしないでください。
- キ 給水所には、アルコール消毒液を設置します。手指消毒にご協力ください。
- ク 給水所では、あわてず余裕を持って、他のランナーに気を配りながら、取得するように心がけてください。また、飲み終わった紙コップは、沿道に投げ捨てず、必ずゴミ箱に捨ててください。
- ケ 救護所を利用する場合は、必ず携帯しているマスクを着用してください。

(4) 競技終了後

- ア フィニッシュ（競技終了）後は、必ず携帯しているマスクを着用してください。
- イ 感染症対策のため、フィニッシャータオル等の配付物は各自でお取りください。
- ウ フィニッシュエリア及び手荷物預かり所等の会場内では滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。
- エ 指定の更衣室以外（周辺施設や駅を含む）での着替えは絶対に行わないでください。

(5) 大会終了後

- ア 大会終了後、11月27日（日）（大会7日後）までの検温及び体調管理チェックについては、引き続き体調管理チェックシート（紙）に記録してください。
- イ 大会終了後、11月27日（日）（大会7日後）までに感染症への感染が発覚した場合等は、主催者に対してご報告ください。また、お住まいの自治体や保健所等の調査にご協力をお願いします。

(6) 11月13日（日）以降にランナー本人又は同居の家族等が感染症の陽性者となった場合について

- ア 本大会に参加することはできません。また、参加料の返還はありません。
- イ 次回大会のハーフマラソン出場権を付与します。

4 ファンランランナー編

以下の感染症対策は、ランナーだけでなく、伴走者の方も対象とします。

(1) 事前準備（体調管理に関すること等）

- ア 11月13日（日）（大会7日前）から毎日検温を行い、健康状態とともに主催者が指定する体調管理チェックサイト（Web）又は体調管理チェックシート（紙）に記録してください。なお、伴走者は、主催者が指定する体調管理チェックサイト（Web）を利用することができないため、体調管理チェックシート（紙）をご利用ください。
- イ 感染症対策のため、新型コロナワクチンの接種を推奨します。

(2) 大会当日

ア ランナー受付

- (ア) 会場にスムーズに入場していただくため、大会当日分の体調記録を済ませてからご来場ください。
- (イ) 主催者が指定する入場口で受付をしてください。指定入場口以外での受付はできません。
- (ウ) 指定入場口での受付は、以下の手順で行います。

受付手順	
①	検温の実施
②	体調管理チェックサイト(We b)又は体調管理チェックシート(紙)の提示
③	①及び②で問題がない場合、大会への参加可を証明するリストバンドを配布
④	リストバンドを速やかに装着

※ 体調管理チェックサイト(We b)を提示する場合、右図の画面を表示してください。

※ 体調管理チェックシート(紙)は提示(内容確認)のみで、提出する必要はありません。大会スタッフによる内容確認後、体調管理チェックシート(紙)は、各自でお持ち帰りください。

※ リストバンドは、速やかに装着し、競技終了後、会場を出るまで外さないでください。



体調管理チェック
サイト表示画面

(エ) 発熱(37.5℃以上)が確認された場合は、感染症の感染の有無にかかわらず、会場への入場や大会への参加をお断りします。この場合の参加料返金はありません。

イ スタートエリア(スタート待機エリア含む)及び手荷物預かり所等

- (ア) スタートエリア(スタート待機エリア含む)、手荷物預かり所及び更衣室等の会場内では、マスクを着用できない乳幼児を除き、必ずマスクを着用してください。
- (イ) 感染症対策として、手荷物等は最小限にまとめていただき、ウェア等にアスリートビブスを着用するなど、着替えの少ない状態でご来場ください。また、手荷物預かり所ではできるだけ滞留せず、速やかに行動するよう、ご協力ください。
- (ウ) 更衣室ではランナー同士で密集を避けるため、主催者による利用人数の制限を行います。人数制限による出走遅れ等については、一切責任を負いません。
- (エ) 感染症対策上、ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自でお持ち帰りください。
- (オ) スタートエリア(スタート待機エリア含む)及び手荷物預かり所や更衣室等の会場内では、会話をなるべく控え、飲食をする場合は短時間で「黙食」するよう、ご協力ください。
- (カ) スタートエリア(スタート待機エリア含む)へ入場する際、大会スタッフにリストバンドを提示してください。

(3) 競技中

- ア スタート前（スタートブロックへの移動・待機）やフィニッシュ後は、特に密集となる可能性が高いため、マスクを着用できない乳幼児を除き、スタート1分前までマスクの着用を徹底してください（スタート1分前に、主催者からマスクの任意着脱について、アナウンスをします）。スタート後のマスクの着用は任意ですが、マスクを取った場合は捨てずに携帯して走行し、フィニッシュ後に必ず着用してください。
- イ スタートエリア（スタート待機ブロック含む）では、ランナー同士の間隔を前後左右それぞれ1mを目安として取り、会話を控えて並んでください。
- ウ スタートの号砲後も慌てずに他のランナーとの間隔をとって、スタートラインへ移動してください。
- エ 競技中は可能な限り、他のランナーと間隔を取り、決して大きな声を出さないよう「黙走」にご協力ください。
- オ 咳やくしゃみをする際は、手で口元を覆うなど、咳エチケットにご協力ください。
- カ 唾や痰を吐く行為はしないでください。
- キ 救護所を利用する場合は、必ず携帯しているマスクを着用してください。

(4) 競技終了後

- ア フィニッシュ（競技終了）後、マスクを着用できない乳幼児を除き、必ず携帯しているマスクを着用してください。
- イ フィニッシュエリア及び手荷物預かり所等の会場内では滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。
- ウ 指定の更衣室以外（周辺施設や駅を含む）での着替えは絶対に行わないでください。

(5) 大会終了後

- ア 大会終了後、11月27日（日）（大会7日後）までの検温及び体調管理チェックについては、引き続き体調管理チェックシート（紙）に記録してください。
- イ 大会終了後、11月27日（日）（大会7日後）までに感染症への感染が発覚した場合等は、主催者に対してご報告ください。また、お住まいの自治体や保健所等の調査にご協力をお願いします。

(6) 11月13日（日）以降にランナー本人又は同居の家族等が感染症の陽性者となった場合について

- ア 本大会に参加することはできません。また、参加料の返還はありません。
- イ 次回大会のファンラン出場権を付与します。

5 ボランティア等の大会スタッフ編

大会に参加していただくボランティア及び大会スタッフについても、以下の感染症対策を実施します。

(1) 事前準備（体調管理に関すること等）

11月13日（日）（大会7日前）から毎日検温を行い、健康状態とともに主催者が指定する体調管理チェックシート（紙）に記録してください。

(2) 大会当日

手順
① 検温の実施
② 体調管理チェックシート（紙）の提示
③ ①及び②で問題がない場合、大会への参加可を証明するリストバンドを配布
④ リストバンドを速やかに装着

※ 体調管理チェックシート（紙）は、大会公式サイトからダウンロードすることができます。

※ 体調管理チェックシート（紙）は提示（内容確認）のみで、提出する必要はありません。各担当又は事業者等の責任者による内容確認後、体調管理チェックシート（紙）は、各自でお持ち帰りください。

※ リストバンドは、業務終了後、会場を出るまで外さないでください。

※ マスクを着用するとともに必要に応じてフェイスシールド、ビニール手袋等を着用してください。

※ 各所に設置しているアルコール消毒液等をこまめに利用する等、感染予防にご協力ください。

(3) 大会終了後

ア 大会終了後、11月27日（日）（大会7日後）までの検温及び体調管理チェックについては、引き続き体調管理チェックシート（紙）に記録してください。

イ 大会終了後、11月27日（日）（大会7日後）までに感染症への感染が発覚した場合等は、主催者に対してご報告ください。また、お住まいの自治体や保健所等の調査にご協力をお願いします。

6 その他

(1) 観戦・応援

ア 沿道で応援する際は、必ずマスク着用の上、大声は出さずに拍手等による応援をしてください。なお、大会当日に想定される感染症の感染状況によっては、沿道での観戦自粛をお願いする場合があります。

イ 密集を回避するため、他の方と十分な距離をとって応援してください。

ウ 大会当日は、午前8時から正午まで（予定）、大会の様子をJ:COMチャンネル東京エリア（地デジ11ch）にて生中継します。また、J:COMに加入していない方は、J:COMの地域情報アプリ「ど・ろーかる」をダウンロードすると、スマートフォンやタブレットで視聴することができます。

エ 大会当日は、芝公園会場（イベント会場）に大型ビジョンカー（185インチ）を設置し、生中継します。

(2) 感染症の陽性者が発生した場合

本大会の開催にあたり、感染症の陽性者が発生した場合は、自治体や保健所等、関係機関へ情報提供を行うとともに、必要に応じて、大会参加者に連絡します。

(3) 保険

主催者が本大会で加入している傷害保険について、感染症は対象外です。



問合せ先

〒107-0052 港区赤坂四丁目18番13号

赤坂コミュニティーぷらざ2階 港区マラソン実行委員会事務局

公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団 マラソン課

電話：(03) 5770-1400 FAX：(03) 5770-6884

E-mail：funrun@minato-marathon.jp